

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 28 年 3 月 28 日

計画の名称	「生活基盤が充実した便利で快適なまちづくり」の実現									
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)			交付対象	行田市					
計画の目標	下水道整備を行い、安心・安全、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。									
計画の成果目標 (定量的指標)	下水道処理人口普及率を54.3% (H22当初) から58.3% (H26末) に増加させる。(下水道処理人口普及率58.3%) 合流式下水道改善率を17% (H22) から100% (H25) に増加させる。(合流式下水道改善率100%)									
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考
							当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	指標は、その他関連する 事業と一体的に評価する。
下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人)							54.3%	55.9%	58.3%	
合流式下水道改善率 合流式下水道改善済み面積 (ha) / 合流区域面積 (447.6ha)							17%	17%	(H25末) 100%	
全体事業費	合計 (A + B + C)	789百万円	A	756百万円	B		C	33百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)	4.2%

事後評価 (中間評価)

事後評価 (中間評価) の実施体制、実施時期	
事後評価 (中間評価) の実施体制	事後評価 (中間評価) の実施時期
	平成28年3月
行田市下水道事業運営審議委員会条例による、行田市下水道事業運営審議委員会で実施。	公表の方法
	市ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
A1-1-1	下水道	一般	行田市	直接	行田市	市道	建設	元荒川第10-1汚水幹線及び枝線整備事業 (下水道事業)	L=3372.98m、マンホ-ル ² 2	行田市						489	
A1-1-2	下水道	一般	行田市	直接	行田市	県道、市道	建設	行田市合流改善事業	L=354m	行田市						195	
A1-1-3	下水道	一般	行田市	直接	行田市	市道	建設	熊谷第5処理分区枝線整備事業 (下水道事業)	L=360.2m	行田市						18	
A1-1-4	下水道	一般	行田市	直接	行田市	市道	建設	元荒川第6処理分区枝線整備事業 (下水道事業)	L=692.8m	行田市						71	
合計															773		
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
合計																	

(参考様式3) (参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	1 【生活基盤が基盤が充実した便利で快適なまちづくり】の実現	交付対象	行田市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)		

